



歴史と自然豊かな世界遺産・桜の聖地を歩く 吉野山奥千本桜と古寺古社・名峰ハイク4日間



日程 4月16日(日)~4月19日(水)

旅行代金 お一人様 **178,000円** (新千歳発着)
148,000円 (現地発着)



吉野水分神社とシダレザクラ(イメージ)

- 歩行レベル / ★~★★
※日ごろハイキングをされている方ならどなたでもご参加可能
- 新千歳空港より全行程ツアーリーダー同行
- 利用航空会社：日本航空、全日空など
- 食事：朝3・昼0・夕3 ● 最少催行人数：4名
- 宿泊：2~4名様1室 (お一人部屋利用の設定はありません)
吉野山/太鼓判・花夢花夢、橿原/大和橿原シティホテル または同等クラス

暫定行程表

日	地名	行程	食事
1 4/16 (日)	新千歳 伊丹 吉野山	新千歳空港 8:35 発 (全日空 772 便) → 伊丹空港 10:30 着 = (バスと鉄道) = 奈良(橿原神宮駅または大和西大寺駅) = (鉄道) = 吉野 ※現地発着でご参加の方は奈良県内の駅にて合流となります = (シャトルバス) = 中千本公園...宿 宿に荷物を預けた後、夕食までフリータイム。宿からは中千本エリアの散策が近くて 便利です(勝手神社、如意輪寺、竹林院、櫻本坊など)。 【吉野山・泊】	— — 夕
2 4/17 (月)	奥千本 ~青根ヶ峰 ハイキング 吉野山	奥千本~吉野山主峰・青根ヶ峰ハイキング/歩程:約5時間 宿で朝食後、8:30 頃出発。バスまたは専用車にて奥千本口へ。 奥千本口...世界遺産金峯神社...西行庵...青根ヶ峰 858m...高城山展望台...世界 遺産吉野水分神社...花矢倉展望台...宿(13:30~14:00 頃) 宿に到着後はフリータイム。ご希望があれば、ツアーリーダーがオプションとして世界 遺産金峯山寺(時間が有れば世界遺産吉水神社も)へご案内します(拝観料は各自払 い)。寺院に行かれない方は、柿の葉ずし、吉野葛などの郷土料理、お買い物など夕食 時間までご自由にお楽しみ下さい。 【吉野山・泊】	朝 — 夕
3 4/18 (火)	吉野山 明日香村 または 当麻の里 橿原	宿で朝食後、8:00 頃出発。吉野山 = (鉄道) = 奈良方面 ※1~2 日目に悪天候や時間切れで観光が出来なかった場合、午前中は吉野山観光の予備 時間をとります。 開花状況や天候、時間により下記のいずれかの散策へご案内します/歩程:約3時間 ①明日香村・飛鳥の史跡ウォーキングと岡寺(ポタン、シャクナゲなど) ②当麻(たいま)の里めぐりと当麻寺(シダレ桜、カイドウ、シャクナゲなど) = (鉄道) = 橿原市 【橿原市・泊】	朝 — 夕
4 4/19 (水)	橿原 長谷寺 または室生寺 伊丹 新千歳	宿で朝食後、8:00 頃出発。開花状況や天候、時間 により下記のいずれかへご案内します。 ①長谷寺...4/16~ぼたん祭り開催。日本最大級の本尊 十一面観音菩薩像が特別拝観中です。 ②室生寺...本堂、五重塔、金堂など国宝が多数。 シャクナゲ、ハナズオウの開花シーズンです。 ※時間によっては①②両方に行ける可能性も有ります ※観光後、現地解散の方は奈良の最寄り駅にて解散 = (鉄道とバス) = 伊丹空港 伊丹空港 18:55 発 (日本航空 2019 便) → 新千歳空港 20:40 着	朝 — —



長谷寺のぼたん(イメージ)

※交通/✈ 航空機 = バスや鉄道 ...徒歩にてハイキング

※歩程は休憩時間を除いた実質歩行時間の目安です。当日の天候、道の状況、歩くペースなどにより前後します。

※天候や時間により一部コースを割愛、または変更する場合があります。

※2日目、ハイキング日の昼食、行動食は各自で携行できるものをご用意下さい。近鉄吉野駅前にお弁当のお店が有るほか、参道に柿の葉ずしの名店が有るので1日目に購入可です。また、お弁当を宿にて注文可能です(おにぎり弁当 550円~)。ご希望の方はチェックインの際お申し付け下さい。吉野山にコンビニは有りません。

※2日目、体調不良、疲労などにより途中でエスケープされる場合は、車道やバス停にて可能です。その際に生じる交通費は各自のご負担となりますので、予めご了承下さい。

※吉野山奥千本の例年の桜開花期に合わせて設定しておりますが、年によって開花時期が異なるため、必ずしもベストシーズンとは限りません。また同理由により表記の他の花々が必ず見られるとは限りませんので、予めご了承下さい。

吉野山奥千本桜と古寺古社・名峰ハイク 持ち物リスト

	品名	数量	チェック	備考
1	ハイキング用シューズ	1組	○	靴底のしっかりしたもの。防水性の良いゴアテックスや皮革製の軽登山靴など。履き慣れたものを使用して下さい。
2	タウンシューズ	1組	△	観光や移動時に。運動靴やスニーカーなど。1.と兼用でも可。
3	旅行かばん（中～大）	1個	○	飛行機や宿に預ける荷物入れ用。バッグやスーツケースでも良い。
4	ハイキング用ザック	1個	○	ハイキング時に背負うザック。目安は容量 20～35 ㍓程度の日帰り用。機内持ち込み兼用にしても良いでしょう。
5	雨具（上下）	1着	○	しっかりとしたゴアテックス製の上下セパレート型が良いです。防寒・防風着としても活用します。
6	防寒着・上着	1着	○	4月中旬、吉野の山間の気温は天候によって 15℃以下になることもあります。また夜間は肌寒いこともあるので、軽くて乾きの早い薄手のフリースジャケット、ウインドブレーカーをご用意下さい。
7	衣類（着替え）	適数	○	長袖シャツ、スラックス、下着、靴下、着替えなど。
8	日除け帽子	1個	○	好天時、強い日差しを遮るため、つばのある帽子が良いでしょう。
9	サングラス	1個	○	好天時、強い紫外線から、目を保護するために必携と言えます。
10	手袋	適数	○	防寒用、日焼け防止用、保護用などに。薄手をお持ち下さい。軍手はあまりお勧めできません。
11	水筒（△テルモス）	1個	○	容量 500m㍓～1㍓程度。ペットボトルでも可。温かい飲み物を持ちたい方はテルモスも。お湯は宿でもらえます。
12	洗面用具	適数	○	寝衣、タオル、バスタオル、歯ブラシ、シャンプー類は宿泊施設にアメニティとして付いています。
13	筆記用具	適数	○	メモ帳やボールペンなど。
14	財布・クレジットカード	適数	○	クレジットカードは便利です。保管に気をつけましょう。
15	携帯電話	1個	○	緊急の連絡時にお持ち下さい。
16	スパッツ	1組	△	雨天時にぬかるみ対策用としてあると便利でしょう。
17	虫除け・かゆみ止め	適数	△	気温が上がれば山間部やお寺の庭園などに虫が発生することもあります。
18	折りたたみ傘	1本	△	観光・散策中の雨に必携。ハイキング中も、平坦な車道や林道ではさして歩いていただいても結構です。ただし、足場の悪い山道や峠道での使用は禁止いたします。
19	日焼け止め リップクリーム	適数	△	好天時、強い紫外線と乾燥から肌や唇を守るために。
20	ストック （トレッキングポール）	1組	△	普段、山歩きやハイキングに使用している方はお持ち下さい。ダブルの方が良いですが、使い慣れない方は1本でもok。伸縮式が便利でしょう。
21	医薬品・マスク	適数	△	持病用の特別な薬があれば各自をご用意下さい。マスクも多めに。
22	ザックカバー	1枚	△	ザックの防水用レインカバー。歩行中の急な降雨に備えて。
23	カメラ	適数	△	予備電池、充電装置も忘れずに。
24	嗜好品・おやつ類	適数	△	吉野山へ移動中、乗換駅の売店や吉野山参道の売店・土産店など購入可能ですが、普段愛用しているものがあればをご用意下さい。

※上記のリストはあくまで参考として御利用下さい。 ○：必要なもの △：あると便利なもの